

# 菊池よしひと

## 蓮田市の未来を皆様と一緒に考えます

### report.1

### 6月定例会報告

第38号議案から第53号議案及び請願第4号について審議が行われました。第53号議案は可決、請願第4号も可決されましたのでご報告させていただきます。



議決結果および件名は  
蓮田市のホームページ→市議会→会議録の検索と閲覧でご覧になれます。

### report.2

### 菊池よしひとの6月定例会一般質問

今回の私の一般質問は主に、私が蓮田市の活性化に必要と感じる高虫産業団地、新蓮田サービスエリア及び市内での交通手段について質問をしました。



**質問** 平野地区、高虫産業団地について、進捗状況は。

#### 担当者 答弁

現在、産業団地として整備する面積を約26haと確定し、関係者と協力しながら、事業の推進に取り組んでいるところです。

国・県及び関係機関と都市計画と農林漁業との調整を政策間でやる協議用資料を作成するための委託業務を発注し、庁内関係課及び埼玉県からの助言をいただきながら作業を進めています。

地元の高虫土地利用推進協議会と協力をしながら、土地区画整理に関する組合準備会の設立に向けて、大半の権利者の方から事業及び準備会への加入に関する同意をいただいております。

**質問** 土地区画整理法第18条では「施行地区となるべき区域内の宅地について所有権を有するすべての者及びその区域内の宅地について借地権を有するすべての者のそれぞれの三分の二以上の同意を得なければならない。」となっておりますが、現在はどのくらいの同意をもらっていますか。

#### 担当者 答弁

権利者の同意率ですが、現在、96パーセントの所有権者の方から組合準備会への同意書を提出いただいております。

また、借地権については、先ほどご説明させていただいた都市計画と農林漁業の調整措置の業務委託において、個別の営農調査を予定しているため、より詳細な権利状況を確認していくことになります。なお、高虫西部地区産業団地の計画面積は約26haですが、面積ベースでの同意率は99パーセントとなっております。

**質問** 今年度の予定は。



#### 担当者 答弁

継続的に進めている作業及び取組として、先ほどの都市計画と農林漁業との調整措置に向けた関係者の営農状況の調査や協議用資料の作成、同じく土地利用の素案作成、計画区域内における埋蔵文化財包蔵地の試掘調査に着手しています。

土地区画整理に関する組合準備会を今年度中に設立し、事業に協力いただく業務代行予定者などの選定に向け、準備会と検討を進めたいと考えております。

また、平成29年度には桶川市との行政界を確定いたしました。今年度、土地区画整理事業の施行に必要な現況測量及び区域の境界を明確にする地区界測量に関する委託業務の発注する予定です。

**質問** 都市計画と農林漁業との調整資料の作成を業務委託中のことですが、この資料は今年度中に作成できますか。

#### 担当者 答弁

ご質問の都市計画と農林漁業との調整資料は今年度中に作成し、その後、この資料を基に国及び県及び関係機関との協議を進めてまいります。



**質問** 埋蔵文化財包蔵地の試掘ですが、確か昨年度も行っていたと思いますが、試掘調査自体は、今年度で完了しますか。

#### 担当者 答弁

現時点で試掘作業が可能な土地については、権利者の方から順次、同意をいただきながら、今年度内を目標に作業を進めています。

なお、果樹園として営農されるなど、現時点での調査ができない土地については、今後、整備事業に伴う移転計画などが権利者や耕作者との間でまとまり、作業することが可能になった段階で行うこととなります。

一般質問の議事録については  
蓮田市のホームページ→市議会→会議録の検索と閲覧でご覧になれます。

### report.3

### 6月16日(土) 米作りプロジェクト JA 南彩菖蒲グリーンセンターにて



左から 野中あつし 衆議員議員、新藤義孝 衆議員議員(元総務大臣)、本人、塩谷立 衆議員議員(元文部科学大臣)、つちや品子 衆議員議員

三ツ林裕巳衆議院議員と。

梅田修一久喜市長と。

田植え作業